

Bluetooth® 5.0
コンパクトキーボード
TK-FBM111BK
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム Bluetooth® 5.0 コンパクトキーボード™ TK-FBM111BK™ をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは“TK-FBM111BK”の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
このマニュアルでは、一部の表記を除いて“TK-FBM111BK”を「本製品」と表記しています。

■ 絵表示の意味

- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 「してはけない」ことを示します。
- 「しなければならない」ことを示します。
- 「注意していただきたい」ことを記載しています。
- 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

- 警告** 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認した後、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落したり、ぶつたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

- 注意** 本製品を次のようなところには置かないでください。
 - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になる場所
 - 多湿なところ、結露をおこすところ
 - 平坦でないところ、振動が発生するところ
 - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
 - ほかの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかららないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。
- 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 - 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

- 注意** 本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた
本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、干渉距離は10mです。
2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth®、IEEE802.11b/g/11n規格の無線LAN機器などでも使用されています。
● 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。
● 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。
※ 「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用屋内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

- 警告** ● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなる場合があります。
● 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
● 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードおよびマウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボードおよびマウス本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。
※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には完全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体.....1個
- 動作確認用単3形アルカリ乾電池.....1本
- スタンド.....1個

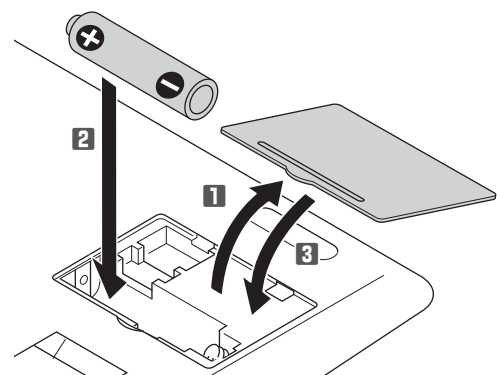
製品を使用するまでの流れ

本製品をはじめ使用するときは、次の順序で本製品と端末を操作・設定します。

- 1 電池を入れる
- 2 電源をONにする
- 3 端末とペアリングする
(iOS/iPadOS 端末、Android 端末、Macintosh での詳細手順は裏面)

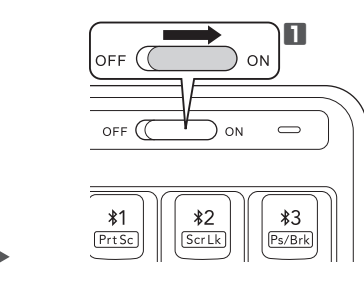
キーボードの使用方法

Step 1 電池を入れる



- 1 電池カバーを取り外します。
- 2 電池を入れます。
 - 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 3 電池カバーを元通りに取り付けます。

Step 2 電源をONにする



- 1 電源スイッチをON側にします。
- 2 LEDランプが緑色で約3秒間点灯します。

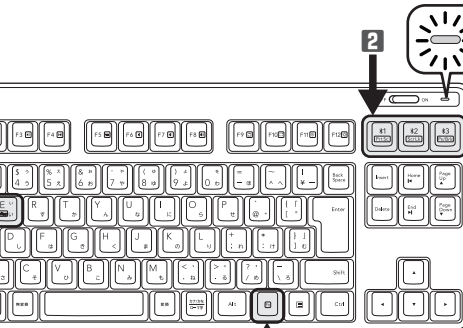
省電力モードについて
本製品は約30分キース入力を行わないと、自動的に省電力モードに切り替わります。いずれかのキーを入力すると、通常モードに復帰します。その後文字を入力してください。

Step 3 接続機器とペアリングする

ペアリングとは、Bluetooth® 機器同士(ここでは本製品と接続機器)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。

- 1 接続機器を起動します。
接続機器を起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 1、2、3のいずれかのキーを押して、接続先を選択します。
LEDランプが緑色に1回点滅します。
- 3 Fnキーを押しながら、1、2、3のいずれかのキーを押して、接続先を選択します。
ペアリングモードになりLEDランプがゆっくりと緑色に点滅します。
- 4 接続機器からキーボードを検索します。
- 5 接続機器にキーボードを登録します。
「ELECOM TK-FBM111」が検索画面上に表示されますので、選択して登録します。
LEDランプがすばやく点滅した後に消灯すると、ペアリングの完了です。
- 6 接続機器のOSに合わせて、動作モードを切り替えます。
 - Fn + Windows/Android : Windows®+Androidモード LEDランプ 1回点滅
 - Fn + iOS : iOSモード LEDランプ 2回点滅
 - Fn + Mac : Macintoshモード LEDランプ 3回点滅

- 接続した機器のOSと動作モードが異なる場合、キーボードの印字通りキース入力できない場合があります。



接続機器でのペアリング手順について詳しくは、「ペアリングの詳細手順」をお読みください。

各部の名称とはたらき

ファンクションキー

Fnキーを押しながら、アイコンが記載されているキーを押すことで、システム全体のボリュームを調整したり、メディアプレーヤーなどの操作や画面の明るさを調整することができます。

ホーム Webブラウザのホーム画面を表示します。

検索 検索チャーム・検索ウィンドウ・「検索」画面を起動します。

前のトラックへ 音楽などを再生中、前の曲へ移動します。*

再生/一時停止 音楽などのメディアを再生します。再生中に押すと一時停止します。*

次のトラックへ 音楽などを再生中、次の曲へ移動します。*

ソフトウェアキーボード ソフトウェアキーボードの表示/非表示を切り替えます。

ミュート システム全体の音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。

ボリュームー システム全体のボリュームを下げます。

ボリューム+ システム全体のボリュームを上げます。

戻る 戻るボタンと同様の動きをします。

スクリーンショット スクリーンショットを取得します。

画面を暗くする 画面の表示を暗くします。

画面を明るくする 画面の表示を明るくします。

* メディアプレーヤーなどがアクティブな時

ご使用の環境により動作しない場合や異なる動作をする場合があります。

動作モード切替

Fnキーを押しながら該当するキーを押すと、本製品の動作モードを切り替えます。接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。
モードを切り替えると、LEDランプが緑色に点滅します。
Fn + Windows/Android : Windows®+Androidモード LEDランプ 1回点滅
Fn + iOS : iOSモード LEDランプ 2回点滅
Fn + Mac : Macintoshモード LEDランプ 3回点滅

iPadPro 3rd/4th (Type-C搭載端末)をご使用の場合
本製品の仕様により各Appにより入力が入る場合があります。iOSモード、Macintoshモードに切り替えながら適切な入力方式を選択してください。

接続先選択

1、2、3のいずれかのキーを押すと、該当するキーに登録したBluetooth® 機器が選択されます。接続先を切り替えると、LEDランプが緑色で1回点滅します。接続機器の種類により、動作モードを切り替えてご使用ください。選択したBluetooth® 機器で本製品を使用できます。

電源スイッチ

キーボードの電源を入(ON)/切(OFF)します。

LEDランプ

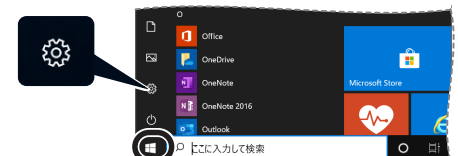
- 電源をONになると、LEDランプが緑色で約3秒間点灯します。
- ペアリングモードのとき、LEDランプが緑色に点滅します。
- 電池交換時期をお知らせします。使用中に電池残量が少なくなると、LEDランプが緑色で点滅します。
- 動作モードを切り替えると、モードに応じてLEDランプが緑色に点滅します。
 - Windows+Androidモード 1回点滅
 - iOSモード 2回点滅
 - Macintoshモード 3回点滅
- 接続先を切り替えると、LEDランプが緑色に1回点滅します。

ペアリングの詳細手順

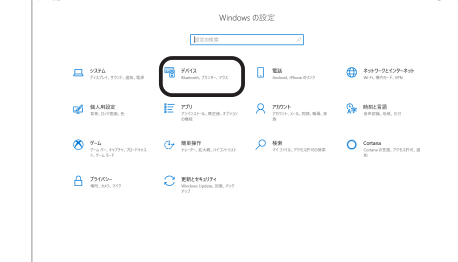
Windows® 10 の場合

※ここでは、Windows® 標準のBluetooth® 機能を使用する場合について説明します。お使いの端末によっては、独自のBluetooth® 機能を使用する場合があります。その場合はそれぞれの取扱説明書をお読みください。

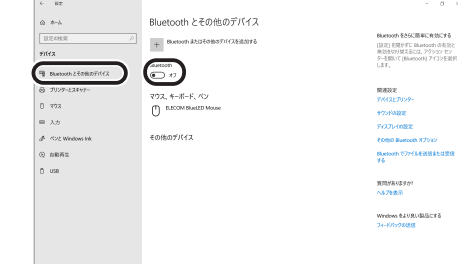
- 1 画面左下の「スタート」ボタンをクリックし、「設定」アイコンをクリックします。



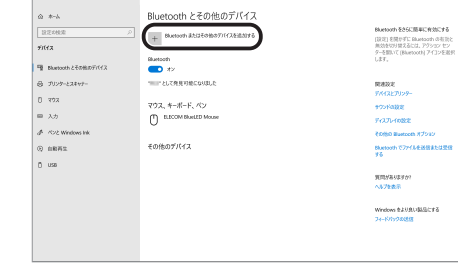
- 2 「デバイス」をクリックします。「デバイス」画面が表示されます。



- 3 「Bluetooth とその他のデバイス」をクリックします。「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。



- 4 「+ Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」をクリックします。

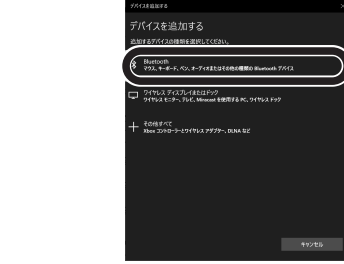


- 5 1キーを押します。LEDランプが緑色に1回点滅し、接続先選択キーが1キーに確定されます。

複数のBluetooth® 機器で本製品を使用する場合は、キーの代わりに1または1キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中のBluetooth® 機器が登録されます。

- 6 Fnキーを押しながら、1キーを押します。ペアリングモードになり、LEDランプがゆっくりと緑色に点滅します。ペアリングが完了(手順④まで完了)するとLEDランプが消灯します。

- 7 「Bluetooth」をクリックします。



iOS/iPadOS 端末の場合

※以下は iPad Pro (iPadOS 13.4) の画面で説明しています。

- 1 「設定」をタップします。



- 2 「Bluetooth」をタップします。



- 3 「Bluetooth」がオフの場合はオンにします。



- 4 1キーを押します。LEDランプが緑色に1回点滅し、接続先選択キーが1キーに確定されます。

複数のBluetooth® 機器で本製品を使用する場合は、キーの代わりに1または1キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中のBluetooth® 機器が登録されます。

- 5 Fnキーを押しながら、1キーを押します。ペアリングモードになり、LEDランプがゆっくりと緑色に点滅します。ペアリングが完了(手順④まで完了)するとLEDランプが消灯します。



- 6 「ELECOM TK-FBM111」をタップします。



- 7 LEDランプが消灯します。「ELECOM TK-FBM111」が「接続済み」となったらペアリングは正しくできました。



- 8 Fnキーを押しながら、1キーを押して、iOSモードに切り替えます。LEDランプが緑色で2回点滅します。

これでキーボードを利用できます。

iPadPro 3rd/4th (Type-C搭載端末)をご使用の場合
本製品の仕様により各Appにより入力が入る場合があります。iOSモード、Macintoshモードに切り替えながら適切な入力方式を選択してください。

Android 端末、Macintosh での手順は裏面をお読みください ⇨

ペアリングの詳細手順(つづき)

Android 端末の場合

※以下は HUAWEI MediaPad M5 (Android 9.0)の画面で説明しています。OS のバージョンや端末の種類によって異なる場合があります。

1 「設定」をタップします。

2 「デバイス接続」をタップします。



3 「Bluetooth」をタップします。



4 「Bluetooth」が使用可能になっていることを確認します。使用可能になっていない場合は、タップして使用可能な状態にします。



5 ④キーを押します。LED ランプが緑色に 1 回点滅し、接続先選択キーが④キーに確定されます。

複数の Bluetooth® 機器で本製品を使用する場合は、④キーの代わりに⑤または⑥キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth® 機器が登録されます。

6 ⑦キーを押しながら、⑧キーを押します。ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと緑色に点滅します。ペアリングが完了(手順 ⑧まで完了)すると LED ランプが消灯します。

7 使用可能なデバイスの「ELECOM TK-FBM111」をタップします。



8 LED ランプが消灯し、ペアリングが終了します。「ELECOM TK-FBM111」が「接続」となったら正しくペアリングが完了します。



9 ⑦キーを押しながら、⑨キーを押して、Windows® +Android モードに切り替えます。LED ランプが緑色で 1 回点滅します。

これでキーボードを利用できます。

Android 端末で使用する場合は、「ELECOM Keyboard layout」のインストールが必要です。次の「ELECOM Keyboard layout をインストールする」に進んでください。

ELECOM Keyboard layout をインストールする

① ELECOM Keyboard layout では「ローマ字入力」のみ対応しています。「かな入力」はできません。

■ELECOM Keyboard layout のダウンロードとインストール

1 ①の QR コードを読み込んで、Play ストアから、ELECOM Keyboard layout をダウンロードして、インストールします。



ダウンロードとインストールについて詳しくは、弊社 Web サイトをご覧ください。
<http://app.elecom.co.jp/keyboardlayout/android/index.html>

■Android 端末でキーボードを設定する

※以下は HUAWEI MediaPad M5 (Android 9.0)の画面で説明しています。OS のバージョンや端末の種類によって異なる場合があります。

1 「設定」をタップします。

2 「システム」の「言語と文字入力」をタップします。



3 「その他の入力方法の設定」をタップします。



4 「物理キーボード」をタップします。



5 使用する文字入力方法(ここでは「Gboard」)をタップして、選択します。(物理キーボードが複数ある場合は、「ELECOM TK-FBM111」の下から選択します。)



6 キーボードレイアウトのリストから「日本語エレコムキーボード」をタップして、選択します。



7 物理キーボードに「日本語エレコムキーボード」が設定されます。



これで正しく日本語が入力できるようになりました。

一度設定を行うと、次回からの設定は不要です。

Macintosh の場合

※以下は macOS Catalina (10.15)の画面で説明しています。

1 Apple メニューから「システム環境設定...」をクリックします。システム環境設定画面が表示されます。



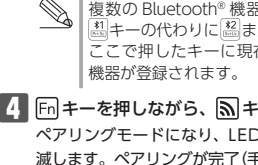
2 「Bluetooth」をクリックします。



3 ④キーを押します。LED ランプが緑色に 1 回点滅し、接続先選択キーが④キーに確定されます。

複数の Bluetooth® 機器で本製品を使用する場合は、④キーの代わりに⑤または⑥キーを押します。ここで押したキーに現在ペアリング中の Bluetooth® 機器が登録されます。

4 ⑦キーを押しながら、⑧キーを押します。ペアリングモードになり、LED ランプがゆっくりと緑色に点滅します。ペアリングが完了(手順 ⑧まで完了)すると LED ランプが消灯します。



5 「ELECOM TK-FBM111」を選択して「接続」をクリックします。

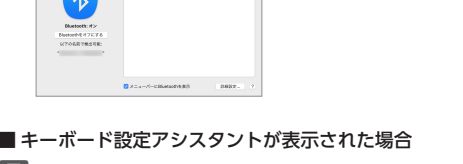


6 画面に「接続されました」と表示され、「ELECOM TK-FBM111」が「接続済み」になります。

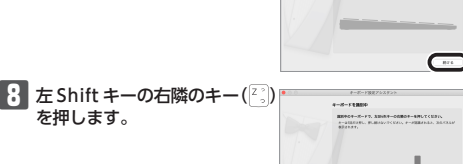


7 キーボード設定アシスタントが表示された場合

8 キーボード設定アシスタントが起動したら、⑧キーを押します。



9 左 Shift キーの右隣のキー(⑨)を押します。



10 右 Shift キーの左隣のキー(⑩)を押します。



10 「JIS(日本語)」を選択して「完了」をクリックします。キーボードは正しく日本語キーボードとして認識されました。



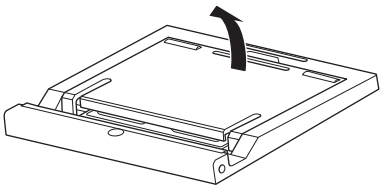
11 ⑦キーを押しながら、⑨キーを押して、Macintosh モードに切り替えます。LED ランプが緑色で 3 回点滅します。

これでキーボードを利用できます。

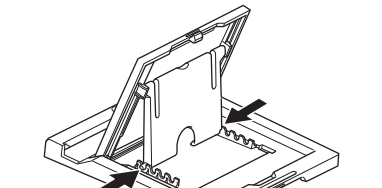
スタンドを使用する

付属のスタンドを使って、12.9 インチまでのタブレットが使用できます。

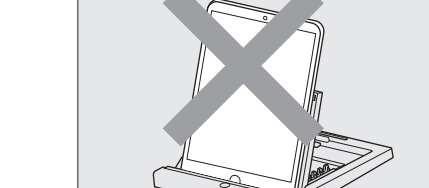
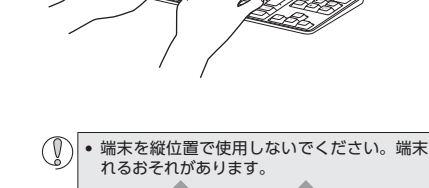
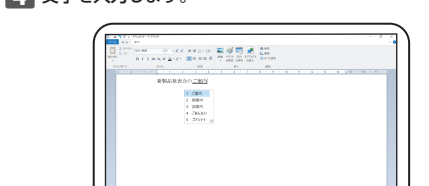
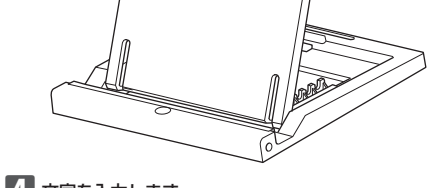
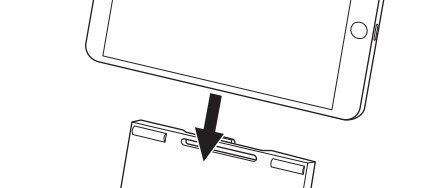
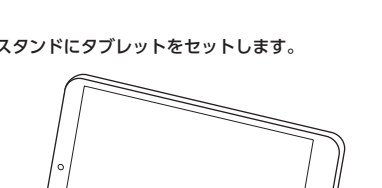
1 スタンドを起こします。



2 角度を調整します。



3 スタンドにタブレットをセットします。



① 端末を縦位置で使用しないでください。端末が倒れるおそれがあります。

② 12.9 インチを超えるタブレットは使用しないでください。

トラブルシューティング

困ったときは

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧ください。



<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/016.html>

正常に動作しないとき

■キー入力ができない、キーボードが動作しない / 動作が不安定

- ➔ 本製品や端末の電源をオフにしたことで、本製品と端末との接続が切れている場合があります。何かキーを押すと、本製品と端末が再接続します。
- ➔ 本製品は約 30 分間キー入力を行わないか、端末がスリープ状態になると、自動的に省電力モードに切り替わります。何かキーを押して、通常モードに復帰させてから文字入力をしてください。
- ➔ 本製品の電源、端末の Bluetooth® 機能が ON になっていることを確認してください。
- ➔ 本製品と端末が正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

- ペアリング中は LED ランプが緑色に点滅し、ペアリングが完了すると消灯します。
- 端末の Bluetooth® 機能については、端末の取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

- ➔ 端末とキーボード本体の距離が離れすぎているか、端末が電波を受信できない方向を向いている可能性があります。端末の位置を調整するなどしてください。
- ➔ 本製品の動作範囲は、端末とキーボード本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもキーボードが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、キーボードを端末に近づけてください。

- ➔ スチール製のなどの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところまでキーボードを端末に近づけてください。
- ➔ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。

- ➔ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1」電池を入れる(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
- 電池の残量が少なくなると、LED ランプが緑色で点滅します。※ キーボードを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

キーボードの一部が正しく入力されない

➔ Windows® でキーボードが 101 英語キーボードとして誤認識されている可能性があります。これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボードと間違っているために起こる問題です。そのため、キーボードに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。

●誤認識された場合の入力例



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策ユーティリティである「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順でご利用ください。

1 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

ダウンロード先
<http://www.elecom.co.jp/support/download>

- トップページの「サポート情報」から入ることができます。
- 「ダウンロード」ページにある一覧から「キーボード」を選択し、「TK-FBM111BK」をお選びください。
- ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101⇒106 変更ユーティリティ」をダウンロードしてください。

※ ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変更される場合があります。

2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

3 インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

製品名	Bluetooth® 5.0 コンパクトキーボード
製品型番	TK-FBM111BK
対応機種	Bluetooth® HOGP プロファイルに対応した Windows OS、Android OS、macOS、iOS/iPadOS 搭載機
対応 OS	Windows® 10/8.1、macOS Catalina (10.15) Android 7～10、iOS 13.4/iPadOS 13.4 ※各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。 ※パッケージに表記されていない最新情報はホームページに掲載されています。 ※互換性情報は弊社検証環境における動作確認時点のもの。全ての機器、OS バージョン、アプリケーション等との完全な互換性を保証するものではありません。
接続方式	Bluetooth® 無線方式
適合規格	Bluetooth 5.0 Class 2
プロファイル	HOGP (HID Over GATT Profile)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
登録可能台数	3 台
キー数	92 キー (日本語配列) ※ iOS/iPadOS のかな入力には対応していません。
キータイプ	メンブレン
キーピッチ	19.0 mm
キーストローク	3.5 mm
外形寸法	W364.3 × D150.8 × H33.5 mm (スタンド含まず) W364.3 × D150.8 × H42.0 mm (スタンド時)
質量	約 507 g (電池含まず)
動作温度 / 湿度	5℃～40℃ / 湿度 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～60℃ / 湿度 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素 2 次電池のいずれか 1 本
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 約 8 カ月 (1 日 8 時間のパソコン操作を想定) ※当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012
【受付時間】
10:00～19:00
年中無休

各種機器との設定方法は
えれさぽで検索！

Q えれさぽ 検索

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。
A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage infrom any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証について

ご購入が証明できる書類(レシート・納品書等)と本マニュアルと一緒に保管してください。

保証規定

- 保証期間
6 カ月
- 保証対象
保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。
- 保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
※保証期間を超えている場合、有償となります。
- 無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの(レシート・納品書など)を指します。
(3) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
(5) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(6) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(7) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
(8) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
(9) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天災地災、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(10) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
(11) ソフトウェア(ファームウェア、ドライバ(他)のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
(12) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
(13) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

- 修理
3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式(付属品、セット品含む)に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターへ送付してください。
4. 弊社修理センターへ送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。)また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同型またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
6. 保証期間内に修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
- 7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 8. 修理期間中における代償機および貸出機のご用意はございません。

- 先買事項
9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用によつて生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

- 有効範囲
12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用によるお問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage infrom any countries other than Japan.

Bluetooth® 5.0 コンパクトキーボード
TK-FBM111BK
ユーザーズマニュアル
2022 年 6 月 20 日 第 3 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づき輸出または役務取引許可が必要となります。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Android は Google LLC の商標または登録商標です。
- macOS、Macintosh、iPad Pro、iPad OS は、Apple Inc. の商標です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。